

# 水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成30年7月5日
タイトル	全国水土里ネットの季刊誌「新・田舎人」に掲載されました！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

全国水土里ネット発行の季刊誌「新・田舎人」平成30年6月96号の「水土里通信」というコーナーへ水土里ネット福山の活動が掲載されました。

水土里ネット福山では、平成25年度より21世紀土地改良区創造運動の一環として農業体験をしている子ども達を取材し水土里レポートを投稿したり、全国水土里ネット主催の「田んぼと水子ども絵画展」へ出展をしております。初年度の小学校3校から平成30年度には小学校7校、保育所2所、幼稚園2園の合計11校で取材や絵画展出展にご協力いただいております。

活動内容も水稻の農業体験の取材から、福山市の特産物である「くわい」の農業体験について、取材のみならず農家やJAとの懸け橋となり農業体験や出前授業を行うようになりました。また、農業用水路の役割を啓発する中で、農業用水路周辺自治会（町内会）と協力して出前授業を行ったり、農業用水路に生息する国内希少野生動植物種に指定される「スイゲンゼニタナゴ」という魚の保全・調査に協力するなど活動を広げてまいりました。

こうした活動を水土里レポートとして全国水土里ネットや水土里ネットひろしまのホームページに年間約30件投稿しており、水土里レポートをご覧になった学校関係者より出前授業の依頼や県外の水土里ネット関係者より研修の依頼をいただくようになりました。

「水土里レポート」という形で全国に向けて情報を発信する機会を与えていただいたことで21世紀土地改良区創造運動の活動が広がり、全国水土里ネットから21世紀土地改良区創造運動表彰により平成25年度には「さなえ賞」、平成27年度には「地域農業部門賞」を受賞いたしました。

今回の季刊誌「新・田舎人」の掲載を励みに、これからも21世紀土地改良区創造運動を展開してまいります。



新・田舎人  
2018.6/96号

- 水土里の巻頭言 ニッポンの元気を農村から  
ロボットやAIの手を借りて  
成長する次世代の農業  
窪田新之助 (農業ジャーナリスト)
- 新・田舎人インタビュー  
私は「土を踏む」という感覚が好き。  
畑で作業しながら  
足の裏に土の柔らかさを感じると  
とても穏やかな気持ちになります。  
加藤紀子さん (タレント)
- 日本ぐるりと 藤水さんぽ  
今もその魂が息づく“水を求める”  
その一念から命がけで築いた尊い水路  
富山県黒部市 十二貫野用水
- 多面的機能支払交付金活用事例紹介  
昭和の大干拓事業を受け継ぎ  
「水郷の楽園」と称された景観へ  
石川県小松市、加賀市「加賀三湖地区資源保全会」
- 農業フロンティア  
製造業の方法論を応用した「見える化」と  
品目に合わせた土壌づくりで着実に成長  
鹿児島県曾於郡大崎町「有限会社大崎農園」
- ふるさと水と土基金活動事例紹介  
老舗の花屋の技を受け継ぎ  
生籠を使った食文化を伝えていく  
北海道沙流郡日高町「星平食薬カモミールの会」
- 水土里通信  
福山市土地改良区
- トピックス
- ボイス
- インフォメーション



全国の水土里ネットをご紹介  
私たちの活動をレポートします！

# 水土里通信

農地の整備や農業水路の維持管理はもちろん、住民の方と連携した地域づくりや  
地域農業の振興のために日々活動している、全国の水土里ネットの様々な活動をご紹介します。  
今回は、広島県の福山市土地改良区からのレポートです。



## 子どもたちに金メダル！



(上)「ふるさとの田んぼと水 子ども絵画展」。数多くの作品から水土里ネット福山独自の賞を選考しました  
(右)オリンピックイヤーのため、金メダルを作って授与。子どもたちは大喜びでした

## 満開の桜の下 貴重な魚を調査



国内希少野生動植物種に指定される「スイゲンゼニタナゴ」の産卵母貝調査をしました

## みんなで給食米刈り！



毎年恒例、学校農園で給食で食べるお米の稲刈り。子どもたちは年々上達しています

## 「くわい」農業体験&出前授業



(上)生産量全国1位を誇る「くわい」。農家の取鑑を見学しました。みんな興味津々  
(左)校庭に植えられる「くわい」。水土里ネット福山・理事が子どもたちにアドバイス

### スケジュール

- 7月 蓮池幹線水路自然体験
- 10月 学校農園・稲刈り体験
- 11月 「くわい」農業体験&出前授業

お問い合わせ 福山市土地改良区  
〒720-0831 広島県福山市草戸町1-5-15  
TEL:084-923-9450

### 今後の活動について

これまでの地域の特長を活かした取り組みを継続しながら、地域間交流を図っていきたく思います。各地域を訪ね、農業体験を通じてそれぞれの良さや自慢できる点を再確認し、農業用水路の重要性など地域を見つめ直すきっかけ作りができるように、橋渡しができればと考えています。これからも、区域内の保育所、幼稚園、小学校と連携して農業体験を支援、情報発信し、子どもたちが接する農家、農業、食に対し、ふるさとに誇りと親しみを持てるよう取り組んでいきます。

福山市土地改良区・主任 佐々田 愛

平成30年5月より水土里ネット福山でもホームページを開設し、水土里レポートを掲載しております。

福山市土地改良区ホームページ (<http://mnf.or.jp/>)